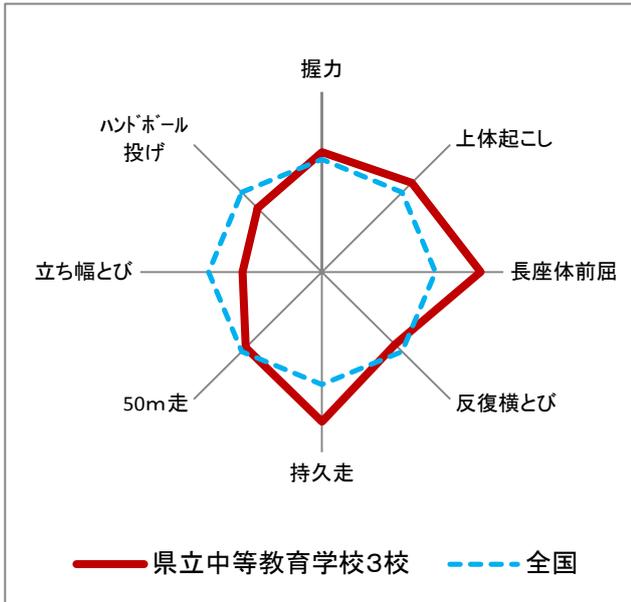
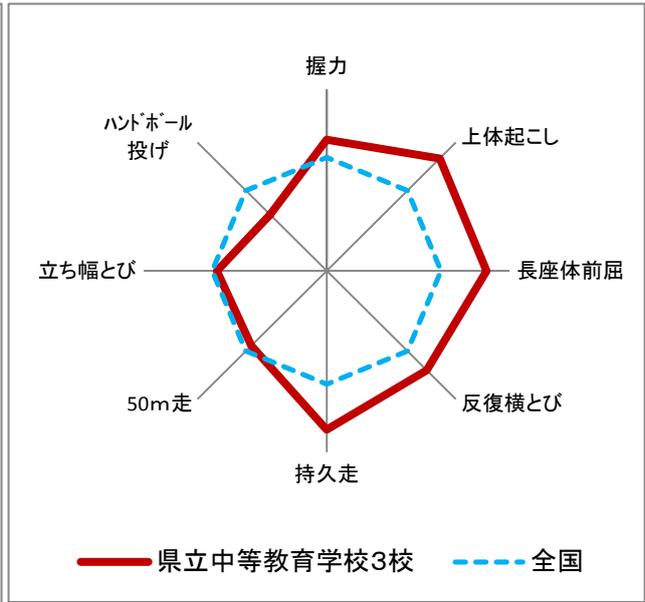


○各種目に関する調査(全国との比較)

【男子】

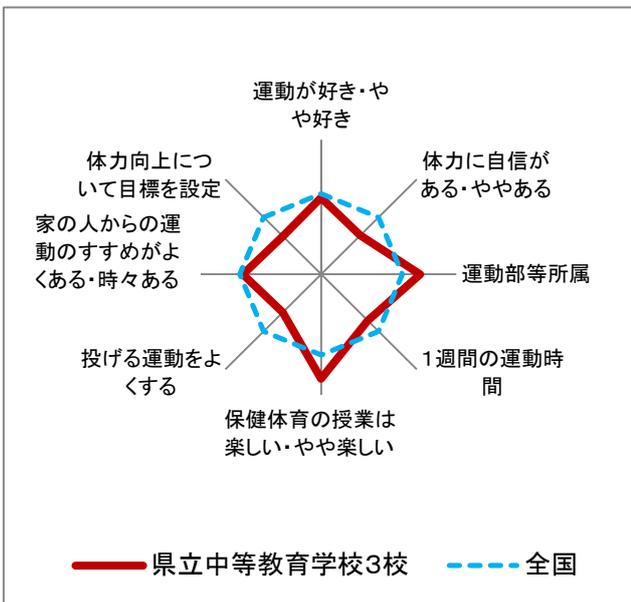


【女子】

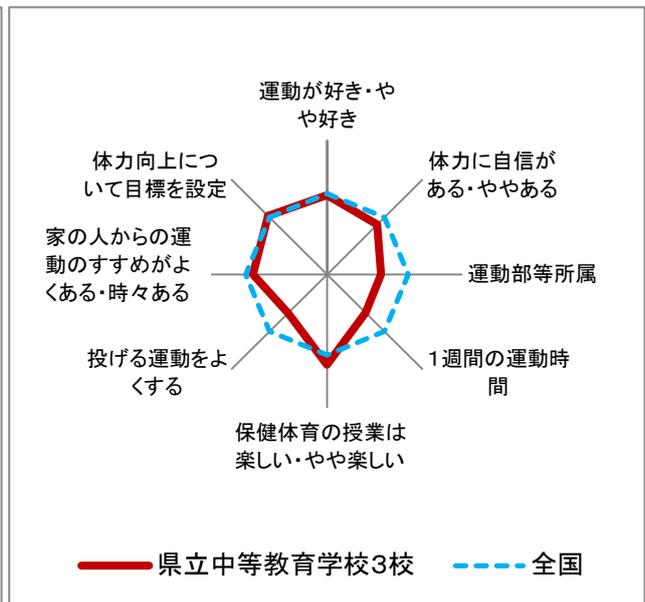


○質問紙調査(全国との比較)

【男子】



【女子】



《分析:全国比較》県立中等教育学校

○ 体力合計点:男子、女子ともにほとんど差がみられなかった。

○ 種目別の特徴

男子は、立ち幅とびが大きく下回り、ハンドボール投げはやや下回ったが、上体起こしがわずかに上回り、長座体前屈・持久走は大きく上回った。

女子は、ハンドボール投げが大きく下回ったが、握力がわずかに上回り、反復横とびはやや上回り、上体起こし・長座体前屈・持久走は大きく上回った。

○ 質問紙調査

男子は、「体力に自信がある・ややある」と「1週間の運動実施時間(体育授業を除く)」と「放課後や休日に投げる運動をすることがよくある」と「体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てている」の割合が低かったが、「運動部や地域のスポーツクラブに入っている」と「保健体育の授業は楽しい・やや楽しい」の割合が高かった。

女子は、「運動部や地域のスポーツクラブに入っている」と「1週間の運動実施時間(体育授業を除く)」と「放課後や休日に投げる運動をすることがよくある」の割合が低く、「体力に自信がある・ややある」・「家の人から運動やスポーツを積極的にを行うことをすすめられることがよくある」の割合はわずかに低かったが、「保健体育の授業は楽しい・やや楽しい」の割合が高かった。